

学校教育目標		
【自立】 自分のよさを伸ばし	【協働】 共に支え合い “学び続ける子ども”の育成	【創造】 よりよい社会を創造する
めざす子どもの姿 と 育成する資質・能力		
1. 主体的に考える子ども ～みつめる力(自ら学ぶ力)～	2. 共に支え合う子ども ～かかわる力(人間関係形成力)～	3. 自分から行動する子ども ～つくる力(自律的活動力)～

・教育関係法令
・かわさき教育プラン
・子どもの権利に関する条例
・第5次川崎市「子どもの権利に関する行動計画」

人権教育の目標 (※ ー:「1 自立」「2 協働」、～:「3 創造」)		
◎人権の意義・内容や重要性を理解し、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」ができるようになり、 それが様々な場面で具体的な態度や行動に現れ、人権が尊重される社会づくりに向けた行動につながるようにすること		
重点目標(R2～R3)		
1. 「子どもの安心と自己肯定感の向上」をめざした 学校経営と教育活動の充実	2. 「子どもにやさしいまちづくりの実現」をめざした 地域と家庭、学校の連携	3. 「子どもの意見表明・参加の推進」をめざした 児童の主体的な実践活動の充実

学年目標	【自立】	【協働】	【創造】
低学年	自分のよさに気づく	誰とでも仲良くする	係・当番活動を進んでする
中学年	自信をもち、自分のよさを広げる	相手の立場に立つ	よりよい学級づくりをする
高学年	集団の中で自分のよさをいかす	自他の人権を尊重する	よりよい学校づくりをする

各教科等における目標		
特別活動		
自己実現	人間関係形成	社会参画
望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を活かす能力を養う。 ・「学級活動」…学級づくり 等 ・「児童会活動」…委員会活動、たてわり交流 等 ・「学校行事」…運動会、フェスティバル、奉仕活動等		
総合的な学習の時間		
身近な地域の自然や社会とのかかわりを通して、課題を見付け、仲間と協力しながら、主体的・協働的・創造的に課題を解決しようとするとともに、身近な地域の様々な人々とのかかわりを通して、地域に対する親しみと愛着を深め、自分の生き方を考えようとする。 ・3年「防災・防犯」 ・4年「福祉学習」「キャリア在り方生き方」 ・5年「環境学習」 ・6年「キャリア在り方生き方」 等		
道徳		
○道徳的価値に関わる事象を自分自身の問題として受け止められるようにする。 ○他者との関わりや身近な集団の中で自分の特徴などを知り、伸ばしたい自己について深く見つめる。 ○これからの生き方の課題を考え、それを自己の生き方として表現していこうとする思いや願いを深める。		

教科外活動 等				
教育創造部会		児童支援部会		
生活指導	児童会活動	特別支援教育	児童指導	教育相談
○学校生活目標とその指導・価値づけの共有 ・朝会での生活目標実現のモデリング や学級での目標・取り組み・ふり返り ○規範意識の育成 ・高学年がモデルとなる学校風土	○「充実感・達成感・自己有能感・一体感」がもてる児童主体の活動の充実 ・たてわり交流 ・実行委員会制の活用 ・委員会活動の充実 ・1迎会や6送会等の集会活動	○インクルーシブな学級づくりの推進 ・学級内支援の充実のためのユニバーサルデザインの授業づくりの共有	○問題傾向等の早期発見、早期共有、早期指導・支援 ・不適応な行動や欠席理由・状況等の速やかな「報連相」の徹底とチームの対応	○各専門性を生かしたチームでの相談体制の充実 ・相談窓口の広報と複数化(ネットワーク化)。その上での情報の共有化と継続的支援。

家庭・地域・関係機関等との連携		
家庭連携	地域連携	校種間連携
○「子どもの権利に関する条例」を中心とした人権教育の理解と啓発 ・11月の「人権尊重教育月間」を中心に、パンフレットを配ったり、学校だより等で条例について伝えたりする。 ・11月の「学校公開日」に、人権教育(いじめ)に関する授業(道徳や共生・共育も含め)を全クラスで行い参観してもらう。	○学校運営協議会等において、学校・家庭・地域での児童理解の共有 ・年6回の「学校運営協議会」や「PTA運営委員会」にて、学校の取り組みを報告し、意見交流をする。 ・アンケート等を活用して、児童理解を保護者や地域と共有する。 ・学校だよりやHP活用による地域への広報。	○異校種間連携担当者・児童支援COを窓口連携推進 ・児童生徒情報を共有できる学校間関係づくり ・兄弟姉妹間の情報を早期に共有し、家庭支援や他機関支援等がスムーズ且つ協同的に行う。 ・安心できる、楽しい、分かる授業づくりをめざして、授業参観を行う。(小中各1回ずつの研究授業・協議9月)

